
新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

対象期間 2月13日～2月19日

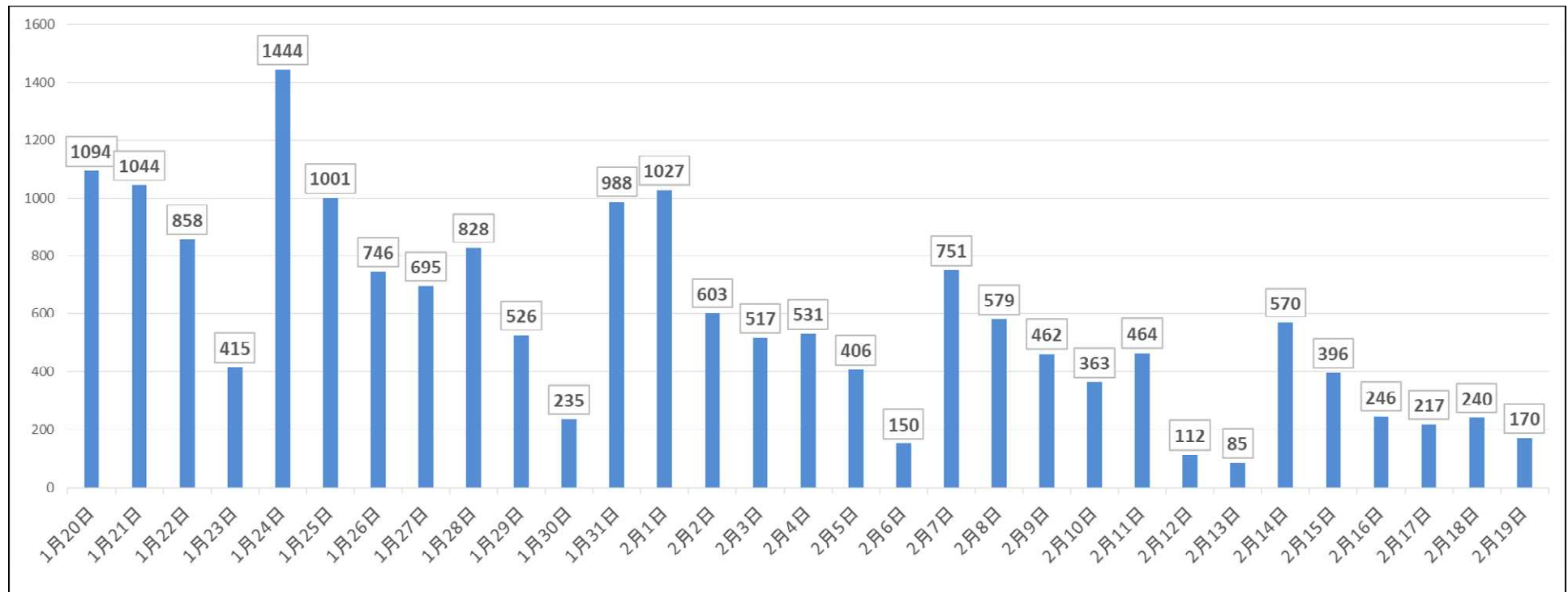
2月21日 健康医療福祉部感染症対策課

1、県内の感染状況について

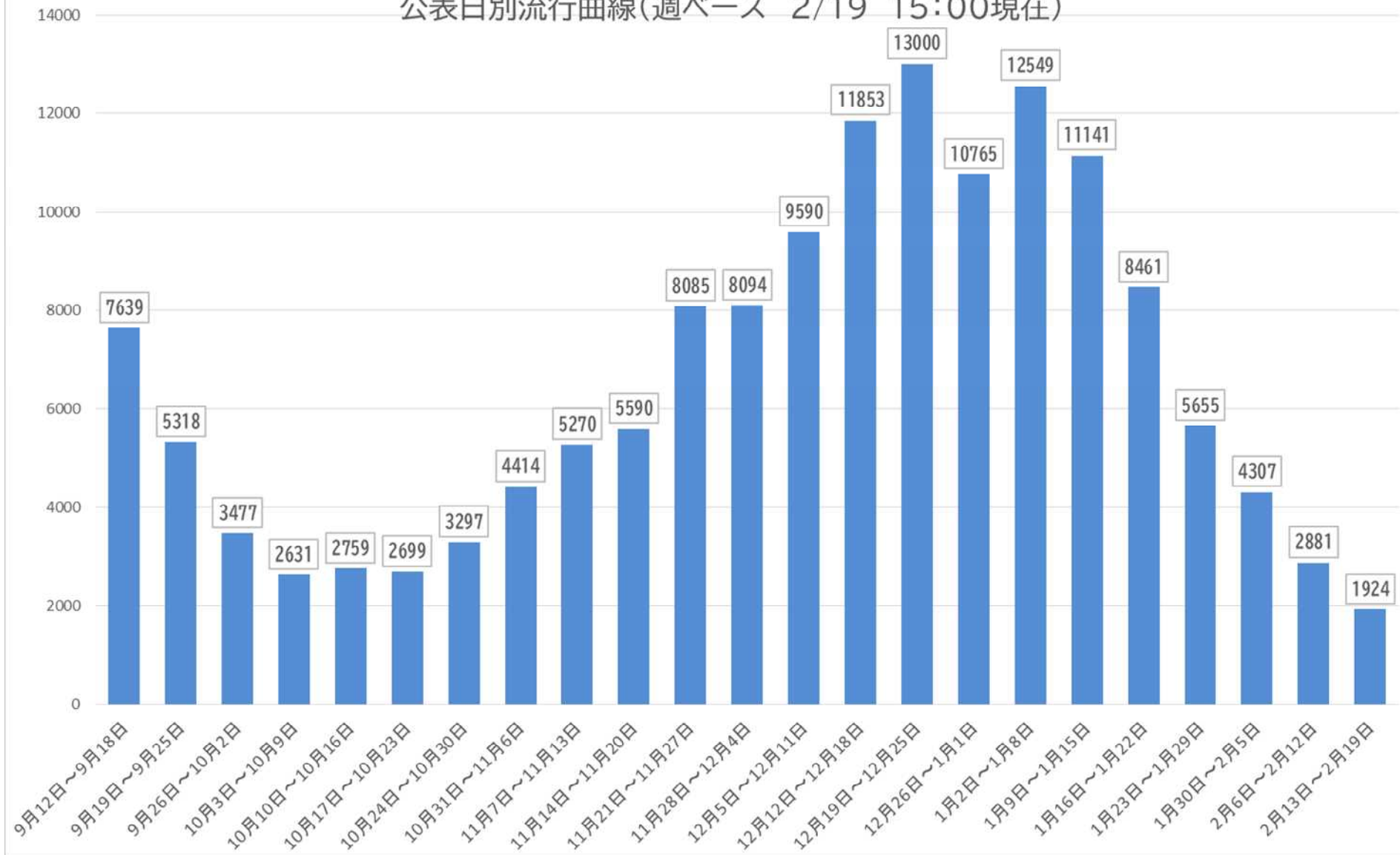
1) 県内の陽性者発生状況

	新規感染者数
今週の報告数(2/13~2/19)	1,924人
累計(2/19現在)	369,406人

2) 公表日別感染動向(2/19現在)



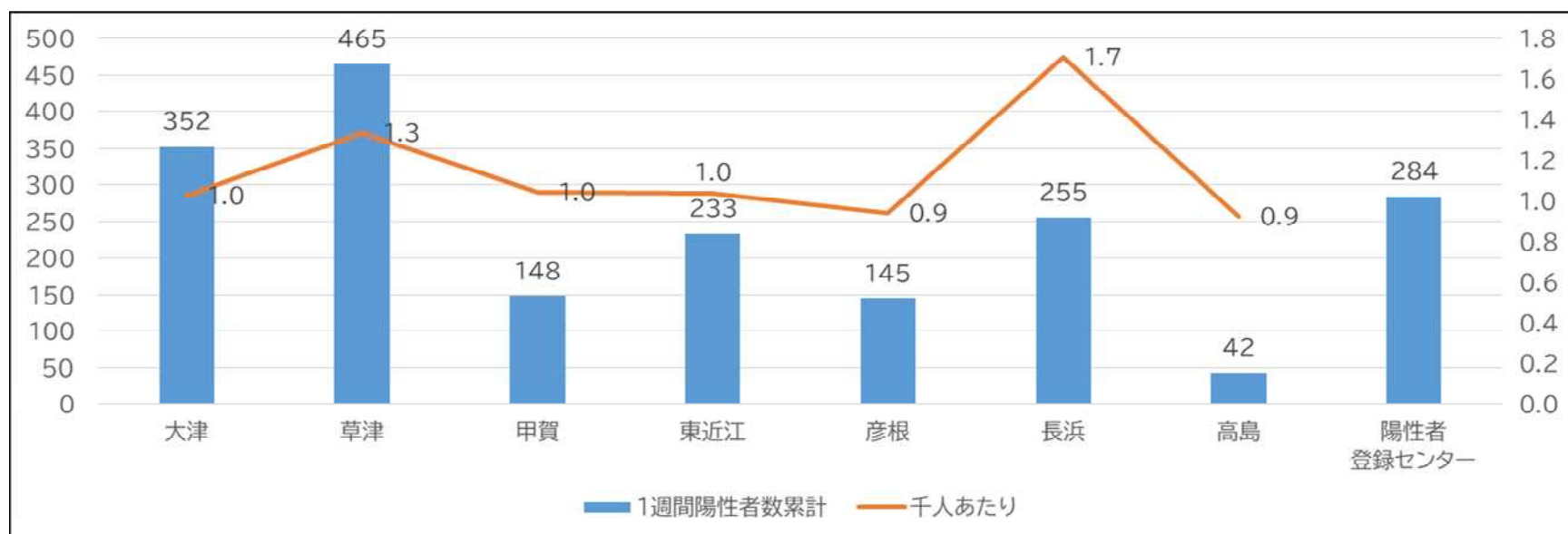
公表日別流行曲線(週ベース 2/19 15:00現在)



3)医療圏別の陽性者発生状況(2/19現在)

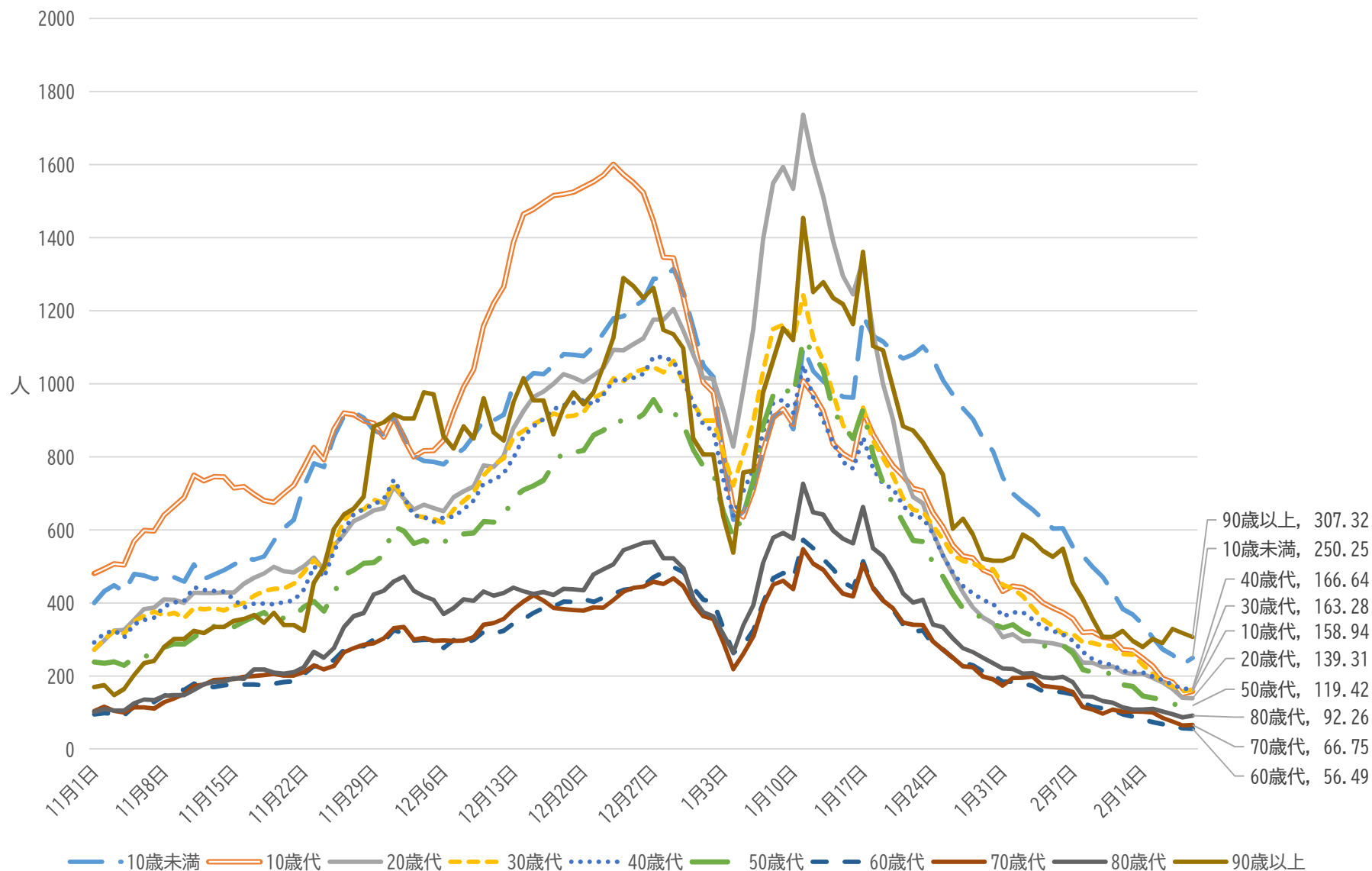
※報告医療機関の所在地別集計であり、実際の患者の居所と一致しない場合があります。

	大津 (大津市)	草津 (草津市・守山市・ 栗東市・野洲市)	甲賀 (甲賀市・湖南市)	東近江 (東近江市・近江 八幡市・日野町・ 竜王町)	彦根 (彦根市・愛荘町・ 豊郷町・甲良町・ 多賀町)	長浜 (長浜市・米原市)	高島 (高島市)	陽性者 登録センター	合計
2月13日	3	5	3	11	4	15	0	44	85
2月14日	79	156	52	92	65	65	6	55	570
2月15日	105	83	42	38	24	40	11	53	396
2月16日	50	45	17	27	6	49	5	47	246
2月17日	42	61	4	26	14	25	19	26	217
2月18日	42	67	19	27	23	27	1	34	240
2月19日	31	48	11	12	9	34	0	25	170
合計	352	465	148	233	145	255	42	284	1,924

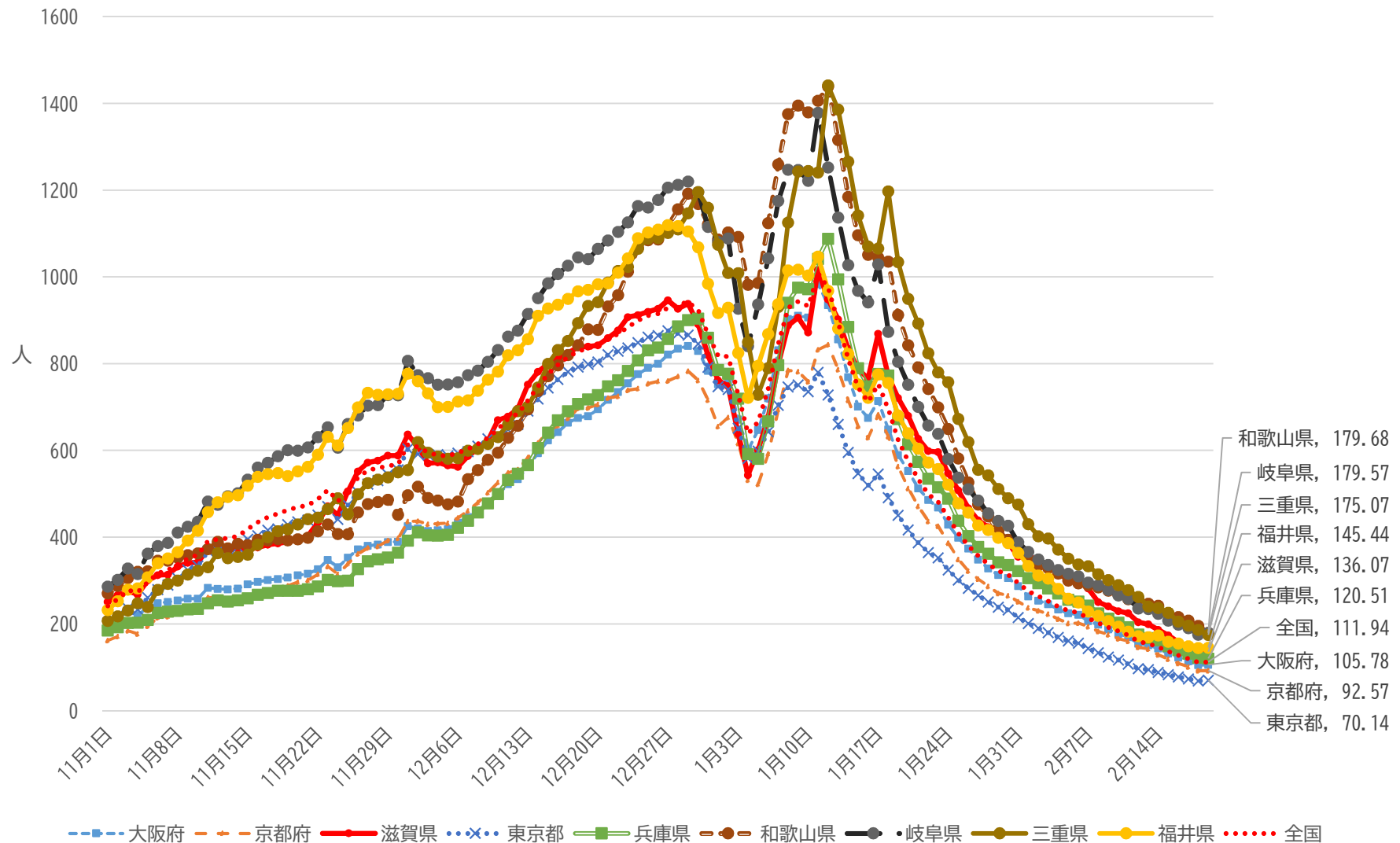


4) 年代別 10万人あたりの新規感染者数推移

(公表日 直近7日間の累計患者数) (R4.11/1 - R5.2/19)



5) 近隣府県等の10万人当たりの新規感染者数の推移 (直近7日間の累計患者数) (R4.11/1-R5.2/19)



2、県内の感染状況・各指標の状況について(2/19現在)

1) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

病床数	入院者数			空床数
		県内発生	その他	
501	134	122	12	367

宿泊療養 部屋数	療養者数			その他	空数
		県内発生	県外発生		
518	11	11	0	18	489

2) 県内の陽性者発生状況

陽性者累計	入院患者 (県内発生)				死亡
		軽症	中等症	重症	
369,406	122	94	26	2	651

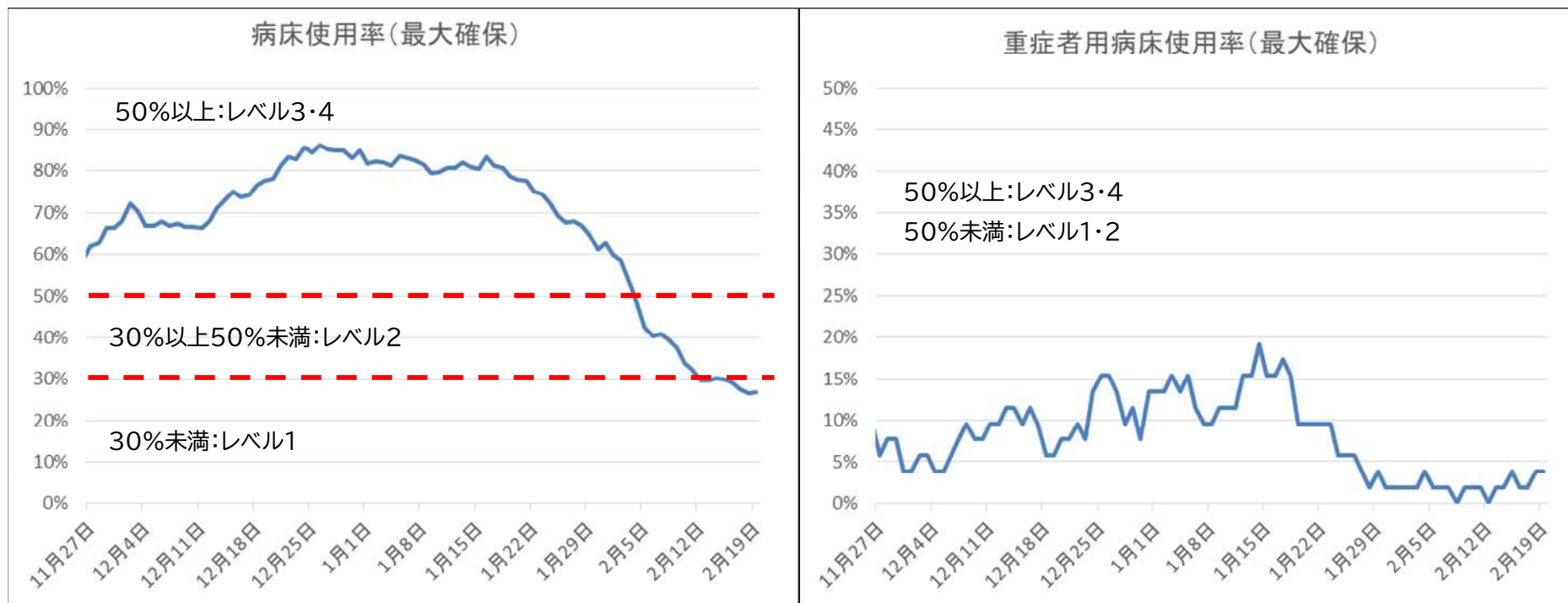
重症:ICUに入室または人工呼吸器・ECMO(体外式膜型人工肺)が必要
 中等症:酸素投与が必要

3) 各指標の状況

現時点の確保病床の占有率※1	26.7%
最大確保病床の占有率(レベル判断指標)※2	26.7%
うち重症者用病床の最大確保病床の占有率(レベル判断指標)※3	3.8%
直近1週間における人口10万人当たりの新規報告数	136.1人
直近1週間と先週1週間の陽性者数の比較※4	少ない
直近1週間のPCR等陽性率※5	20.8%
PCR等検査数(直近1週間分)	10,025件
PCR検査数(累計)	1,337,626件

- ※1 現時点の確保病床の数、501床に対する割合
 ※2 ピーク時に確保予定である病床数、501床に対する割合
 ※3 ピーク時に確保予定である病床数、52床に対する割合
 ※4 直近一週間の陽性者数が先週一週間に比較し多いか少ないか記載
 ※5 報告受領件数(抗原検査を含む)に基づく陽性率(自己検査・無料検査は含まない。)

4)各レベル判断指標の推移

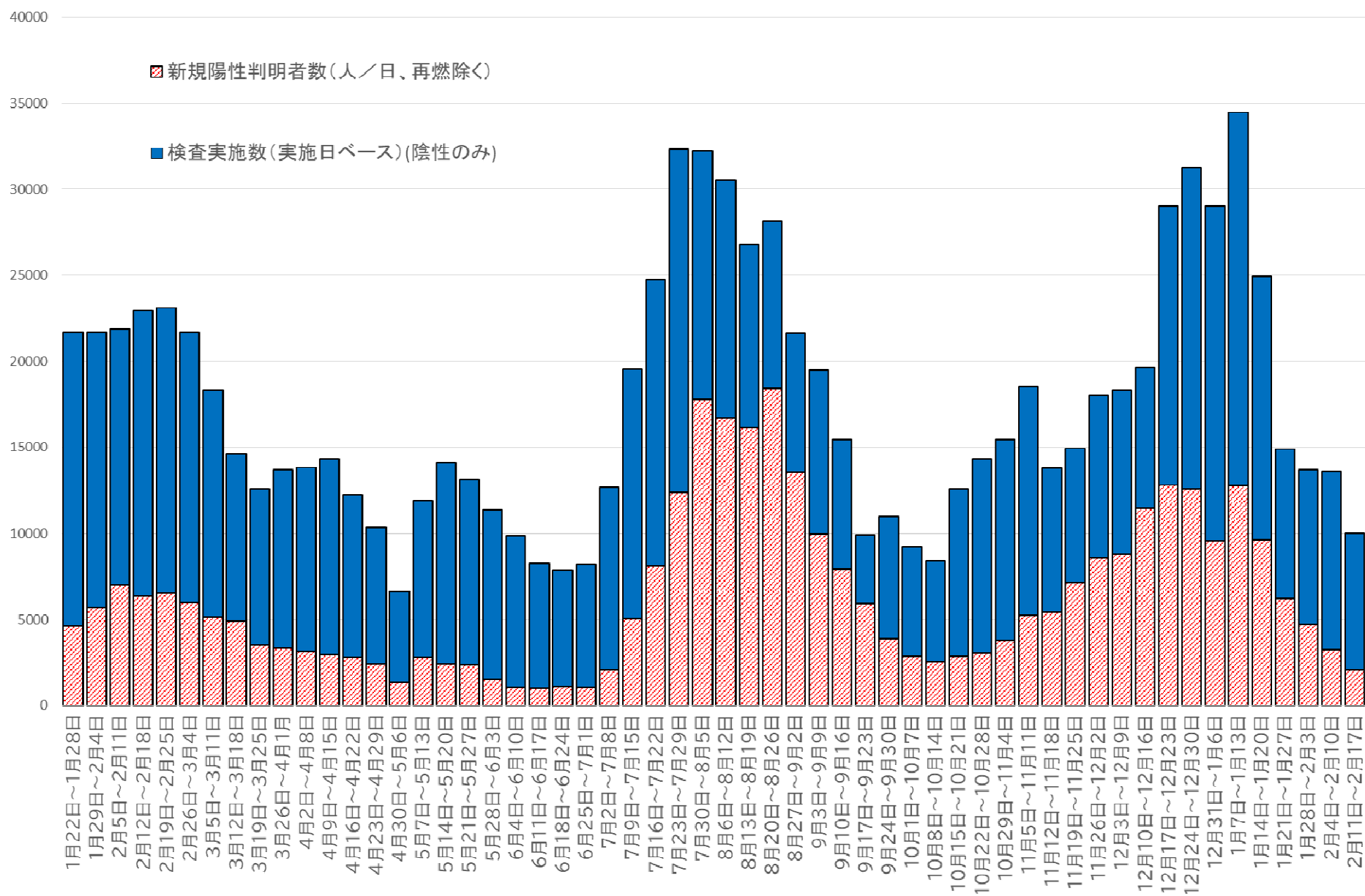


5)陽性率の推移(7日間移動平均)



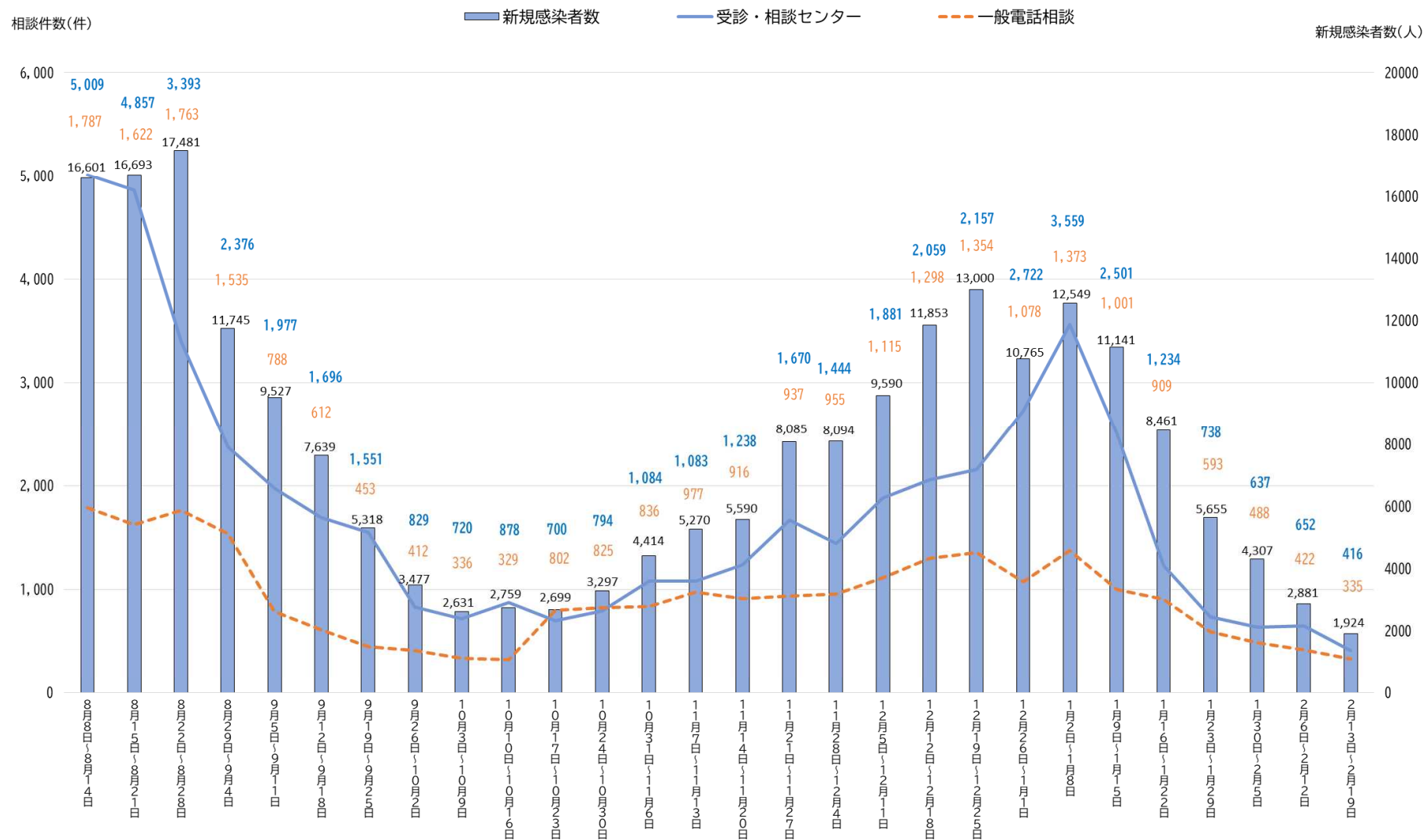
陽性率の7日間の移動平均（その日までの7日間の平均）を見ると、2月17日現在の陽性率は20.8%でした。※検査実施日ごとの報告件数（抗原検査を含む）に基づく陽性率

6)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)



7) 相談体制について

相談件数と新規感染者数（週計）



評価(2/13~2/19の感染状況)

- 全国の新規陽性者数は、継続して減少傾向（実行再生産数Rtが1より小さい。）になっています。
- 本県も減少傾向にあり2月19日時点で今週先週比は0.67、直近1週間における人口10万人当たりの新規報告数は136.1となり、第8波と言われている2022年11月以降最も低い水準となりました。年代別でも、全ての年代で減少傾向にあります。
- 最大確保病床に対する占有率は2月19日時点で26.7%と2022年11月初めと同水準まで減少しました。重症病床の占有率は3.8%となっています。
- 受験や転勤等で移動が多くなったり、普段会わない人との接触の機会が多くなると、感染者数が増加します。継続して場面に応じたマスク着用、換気、手指消毒など基本的な感染対策をお願いします。
- 高齢者施設等で継続して感染者が報告されています。換気が十分でない場合が多く、寒い時期で常時換気が難しいところですが、ケア時の居室や食事時など、人が密になる場面で特に気を付けて換気をお願いします。医療・介護サービスを安全かつ継続的に提供するため、また職員自身の健康を守るため、感染対策の知識を習得しそれを実践しましょう。
- ワクチンの効果は徐々に減弱するので、オミクロン株対応ワクチンを接種していない方は、もう1回のオミクロン株対応ワクチン接種を検討してください。インフルエンザワクチンとの同時接種も可能です。
- インフルエンザの報告数が増加してきています。本県の令和5年第6週(2/6~2/12)のインフルエンザ定点医療機関当たりの報告数は14.73と増加しており、継続して注意報レベルにあります。近隣府県でも高い水準が続いており、今後の動向に注視が必要です。